

■ 岐阜県住生活基本計画の概要

1. 岐阜県の住生活を取り巻く現状と課題

人口・社会

・人口減少時代の到来
・少子高齢化の進展
・深刻化する地球環境問題 など

・転出超過への対応
・高齢者の住まい確保
・住宅の環境対策 など

経済・財政

・経済情勢の変化
・公営住宅の役割 など

・住宅確保要配慮者対応
・公営住宅の的確な提供 など

住生活

・安全安心な生活環境の構築
・住宅ストックと空き家の増加
・ライフスタイルの変化 など

・住宅の防災力の向上
・既存住宅ストック有効活用
・価値観の多様化対応 など

2. 住生活の安定の確保及び向上の促進に関する施策の基本的な方針

豊かな住生活を実現するため、次の基本的な方針のもと、3つの視点から施策を展開する

- 豊かな住生活を支える住宅・居住環境の整備
- 安全・安心で良質な住宅を選択できる住宅市場の形成
- 住宅セーフティネットの構築

【3つの視点】

- ①居住者からの視点
多様化する居住ニーズに対応するための施策の展開
- ②住宅ストックからの視点
住宅ストックの適切な維持管理・流通を重視した施策の展開
- ③地域からの視点
地域の実情を踏まえたきめ細かな施策の展開

岐阜県らしさ

住宅

・ゆとりのある住環境
・空き家の増加

住まい方

・家族が同居し助け合って暮らす
・高齢者世帯の増加

立地・地形

・豊かで美しい自然
・大規模地震の可能性

3. 目標と基本的な施策

全国計画に即しつつ、地域の実情に応じて

【①居住者からの視点】

目標1 子育て世帯や高齢者世帯等の生活に適した住まいづくりの推進

- 子育て世帯が望む住宅を選択・確保できる環境の整備
- 高齢者が安全に安心して暮らすことができる住宅の供給

目標2 住宅の確保に特に配慮を要する者の居住の安定の確保

【②住宅ストックからの視点】

目標3 安全で質の高い住宅の供給促進

- 既存住宅の流通促進
- 住宅の長寿命化の推進
- 地域木造住宅の供給促進
- 環境に配慮した住環境の形成

目標4 総合的な空き家対策の推進

【③地域からの視点】

目標5 住む人にやさしいまちづくりの推進

- 安全安心な居住環境の形成
- 地域の魅力を活かした良好な居住環境の形成
- 豊かなコミュニティの維持・向上

目標6 移住定住の促進

4. 重点的に取り組む事項

岐阜県らしさを踏まえて

- 1 「いいものを作って、きちんと手入れして、長く大切に使う」
住まいづくりの推進
○質の高い新築住宅取得を支援
○既存住宅の流通やリフォームを支援
- 2 子育て世帯や高齢者等に配慮した住まいづくりの推進
○子育て世帯や高齢者等の生活に適した住宅の取得、
改修の支援
- 3 清流の国ぎふづくりに向けた住まいづくりの推進
○移住定住の促進に向けた住宅施策の展開
○省エネ住宅や県産材住宅などの環境にやさしい住宅
建設を支援
- 4 大規模地震時においても安全安心な住まいづくりの推進
○住宅の耐震化
○応急仮設住宅の円滑な供給
- 5 空き家の適正な維持管理と利活用の推進
○空き家の利活用と危険な空き家の除却を支援
- 6 公営住宅の適切な供給
○公営住宅ストックの適正な有効利用

選択と集中